



社協だより ONAGAWA

大切な命を守るために！

8
AUGUST. 2017

6月20日（火）女川小学校の3～4年生を対象に行われた防災学習の授業に一般社団法人コミュニティ・4・チルドレンの菅原清香さんを講師にお招きしました。

災害時に持ち出せるように必要な物をあらかじめ用意しておく「防災リュック」に、それぞれ自分が入れたいと思うものを沢山のカードの中から選ばせ、その手元のカードをグループ中で出し合って、明かりを作る方法を皆で考えるというのが授業の流れ。

カードを得るためには、防災にちなんだクイズに正解する必要があり、子どもたちは好奇心を刺激されながら、自然に防災の考え方へ親しむことができました。

また、それぞれのカードを出し合って皆で一緒に考えることが、非常時に居合わせた人達で協力し合うプロセスそのものとなっていました。

子どもたちが考え出したアイデアは、ダンボールや新聞紙等、紙類をライターかマッチで火を付けるという案から、懐中電灯にラップを掛けて光を広げる、ツナ缶の油を火種にする等、多種多様で、子どもたちの発想の豊かさに驚かされました。

震災で沢山の命が失われてしまった女川町でも、年数を経るごとに防災への意識が薄れてきていることは否めません。

またいつやってくるか分からない災害時に、誰も命を失うことのない町を作るためには、未来を生きる子どもたちだけでなく、あらゆる世代が共に防災を学び続ける必要があるのです。

今回使われたカードの中身はライター、マッチ、マスク、ガムテープ、えんぴつ、缶切り、タオル、ラップ、スプーン、新聞紙、トイレットペーパー、ブルーシート、笛、ビニール紐、カイロ等です。

みなさんはこの中で何が必要だと思いますか？ぜひ、考えてみて下さい。

うみねこ園だよ



女川の温泉へ…

～ゆぽっぽ初体験の巻～



よしつ



住む町に温泉があるというしあわせ！！

今回、はじめて女川温泉ゆぽっぽさんとの協力により、入浴会を実施させていただきました。

以前からこの入浴会の打合せを行う姿を見てきたからか、待ちに待った日の利用者さんはいつもと違いました。

出発する10分前には、
全員テーブルに着席！



ゆぽっぽに到着し、吉田支配人から温かいおあいさつをいただき、いよいよ入浴の時間！

一緒にお風呂に入るのは、久しぶりの利用者さん達。

指導員の手も借りながら体を洗って湯船の中へ。

美容効果も高いと言われる女川温泉を堪能しました。

それぞれが入浴を楽しんだようで、なかには湯船からなかなか出ようとしない利用者さんもいたほどです。

また、この入浴会では、ゆぽっぽのスタッフの方々や地域の方々との交流も一つの大きなねらいとしており、湯上り後の買い物や訪れている地域のみなとの交流は、やはり地域に出向いてこそ醍醐味といえます。



今後も、ゆぽっぽさんには、継続してご協力いただけるということで、今から心待ちにしている利用者さん達です。

吉田支配人をはじめとしたゆぽっぽのスタッフのみなさん、ありがとうございました。



そして翌日は実習最後の日。

2週間もの時間を共に過ごした利用者さんにとって、寂しい別れとなってしまいましたが、利用者さんを常に考えながら行動していた2人の姿は、私たち職員にとっても、初心を思い出させてくれる、そんな機会となりました。うみねこ園にとって本当に素敵なお出会いに感謝です。

ありがとうございました、そしてお疲れ様でした。

2週間という時間を…

「指導員という立場で」

6月14日から27日までの2週間、宮城県立支援学校女川高等学園の1年生2名が、昨年に引き続きうみねこ園の『指導員』としての実習に入りました。

2人には朝の会やレクリエーションの進行、昼食の準備など、指導員として様々な仕事をしてもらいました。

はじめは2人とも表情が硬く、利用者さんへの声掛けも緊張している様子がみられましたが、徐々に慣れてくるにつれ本領発揮！2人の穏やかさに包まれ、利用者さんたちも穏やかに過ごしていました。

「試行錯誤しながらも…」

今回の実習の中で、いちばんの大仕事が『ミニ運動会』の企画。どんな種目をするか、どんな物が必要かなどを一から考えてもらいました。それが決まってからは利用者さんと一緒に装飾づくりや踊りの練習をするなど、着々と準備を進めてくれました。2人で悩み、利用者さん一人ひとりにとって最善の方法を考え、当日を迎えることになりました。

26日の本番も、常に利用者さんの立場に立ちながら、リードして競技を進めました。もちろん、結果は大成功！

表彰式では、2人からメダルと賞状が授与されました。ちなみにこのメダルは実習生の手作り。なかには感動して泣き出す利用者さんも…。

とても心のこもったミニ運動会となりました。



ボランティアセンターだより 8月号

※ボランティアについての各種問い合わせはこちらへ→ 0225-53-4333（担当：矢竹拓）

ふれあい交流会のボランティア



社協事業のふれあい交流会に必要に応じてボランティアによる協力ををお願いしています。

6月のふれあい交流会は「コミュニケーション麻雀」の体験を行い、参

加いただいたボランティア4名の方々には設営・受付・撤収やゲームへの参加と指導にもご協力いただきました。

住民のみなさんと共に交流会を実施することで、より豊かな交流を目指しており、今回は特にコミュニケーションを目的とした麻雀の体験ということで、要所に交ざっていただいたボランティアの方々が参加者同士のコミュニケーションを高める役割を担ってくださいましたことが、何よりありがとうございました。

コミュニケーション麻雀の出前講座をご利用下さい！

ボランティアセンターでは、タワシ大の大きな牌を使った誰でもすぐに楽しむことのできる「コミュニケーション麻雀」の体験出前講座を行っています。

地域のお茶会等、人数に関わらず気軽にご相談下さい。



女川小学校防災学習のお手伝い

6月23日（金）ボランティアセンターで講師対応した小学校の防災学習の授業「簡単ランプづくり」には3名のボランティアにお手伝いいただきました。

授業の内容はツナ缶を使った非常用のランプづくりで、災害時に限られた資材で工夫して対応する訓練として、防災意識を高めるものでした。



技術系の活動に力を貸して下さっているボランティアにお手伝いを依頼しました。

依頼に応じて下さった3名の方々は、子どもたちの不慣れな様子に始め戸惑っておられましたが、やがて熱心に教えていると段々コツを掴む子どもたちと一緒に、成功を喜び合っている姿が見られました。

子どもたちが今回教えてくれたボランティアの方々と町内で再び会うようなことがあれば、きっと挨拶を交わし合うことでしょう。地域の中で大切な子ども達を見守る目が一つ増えるような繋がりづくりとしても、大変有意義な機会になったと思います。

防災学習の取り組みを地域でも



ボランティアセンターでは地域での防災の取り組みを支援いたします。常日頃から意識を高めて準備しておかなければ、何かが起きた際に十分な対応は望めません。

防災マップづくり、防災訓練、炊き出し訓練、防災グッズづくり等、外部講師の要請も含めて、必要に応じて検討いたしますので、地域で防災の取り組みを進める際には、ぜひボランティアセンターにもご相談下さい。

新企画！女川町民ボランティア紹介コーナー いがすと！ボランティア⑥

やま もと すすむ
山本 進さん (76歳／石浜区)



釣り名人である山本さんは以前長崎で飲食店を営んでいたころ、身体障がいの方々に釣りを体験させるボランティアを9年間行っておられました。

そのきっかけとなった人物の誘いで最初に障がい者の集まりに出かけた際、「可哀想だと思って、手を出さないでくれ」という当事者の言葉が印象的だったそうです。安易に助けの手を出さず、本人のできることや思いを尊重する山本さんの考えはこの頃培われたようです。

震災後に女川町から加美町の「中新田交流センター」に家族と避難していた山本さんは、現役板前の腕を買われ、避難所の三食の食事づくりに尽力されました。

その際、南三陸町や福島県から避難してきた沢山の方々を当初、ゆっくりさせてあげたいと思ったそうですが、センターの所長から「この人たちを動かすのもあなたの役目なのではないか」と諭され、地元のボランティアや避難している方々と共に日々の食事づくりに取り組んだそうです。

避難所で何もせずにいるのも辛いものがあり、山本さんの指揮で、皆が活き活きと厨房で活躍していただろうことは、山本さんの女川町でのボランティア活動の実践の姿から容易に想像できます。

女川町でも山本さんの経験を活かして、「障がい者コミュニティサロンkai」にて、釣り体験の講師を担っており、その他にも、料理・臼曜大工・障がい者支援等の豊富な経験を活かした多岐に渡る活動に参画いただいているが、何より山本さんが現場にいて下さることの安心感や人と人を繋げるムードメイカーぶりが、山本さんを求める最大の理由なのです。

『女川町ひとり親家庭福祉会』 入会のご案内

ここにちは「女川町ひとり親家庭福祉会」です。

本会は、ひとり親世帯が心豊かな生活を送ることができるよう、会員同士の交流を図るとともに、必要な情報提供や各種相談対応や講座の開催などを行っています。

また、女川町からの委任を受け、「女川町母子家庭及び父子家庭福祉対策資金」の貸し付けも行っています。(※詳しくは下記をご覧ください。)

ひとり親が、子供を育てていくには、よりご苦労が多いことと思います。お一人で抱え込まずに、ぜひ本会へご相談いただきますとともに、この機会に本会への入会もご検討ください。

こんな事業を行います！part1

『おてらおやつクラブ』への登録

おてらおやつクラブでは、食品ロスへの取組みとして、お寺にあげられる「お供え物」を必要な方にお届けするという取組みを行っています。

本会でも、このおてらおやつクラブに登録し、宮城県角田市にある妙立寺さんより月に1度おやつなどの食糧を届けていただいている。

生活困窮者世帯へ届けるほか、会員の方々にもお裾分けさせていただきます。

こんな事業を行います！part2

『女川町母子家庭及び父子家庭福祉対策資金』の貸付け

本会では、女川町からの委任を受けて、標記貸付け業務を行っています。対象となるのは、配偶者のない母子、父子でその子と生計をともにしている方です。(ほかにも条件があります。)この資金の借り入れには、保証人も必要となりますので、ご注意ください。

また、貸付金額は、1世帯3万円以内(無利子)となり、貸付期間は6か月以内となります。

詳しくは、本会事務局までお尋ねください。

この資金は、会員問わず借りることができます。

こんな事業を行います！part3

『H29年度東京ディズニーリゾートの旅』

本会では、2年に一度、東京東部日蓮宗のご協力をいただき、標記レクリエーションを実施しています。毎回、皆さんのが楽しみにされている企画で、お寺への宿泊も1つの魅力となっています。

この機会に、ぜひ皆さんご参加くださいませ。(会員以外の母子家庭・父子家庭でも参加できます。)

1. 期　　日 9月16日(土)～9月17日(日)

2. 参 加 費 親1人+子1人 22,000円、子供1名追加 10,000円(チケット込)、3歳以下無料

3. 宿泊場所 江戸川区日蓮宗寺院 妙勝寺様

4. 申込方法 8月25日(金)までに 女川町ひとり親家庭福祉会へ、申込者氏名、住所、電話番号、参加者氏名、年齢を記載のうえメールでお申込ください。

Mail smile@shakyo-onagawa.or.jp

【旅行企画・実施】宮城県知事登録旅行業第2種-149号 富士ツーリスト株式会社

日付	行程									
	6:30	⇒	12:30	⇒	13:30	⇒	14:00	⇒	14:30	
9/16 (土)	女川町総体前出発		増上寺		出発		日の出桟橋 水上バスで移動		パレットタウン (お台場ショッピング)	
	⇒	17:00	⇒	17:30	⇒	19:00	⇒	20:00	⇒	21:00
	お台場出発		夕食		妙勝寺到着・自由時間		入浴		就寝準備	
9/17 (日)	6:00	⇒	6:30	⇒	7:00	⇒	7:30	⇒	16:00 ⇒ 22:00	
	起床		朝のお勤め		出発		東京ディズニーリゾート着		出発 女川着	

上記に関するお問合せは…

女川町ひとり親家庭福祉会 女川町鷺神浜字堀切山51-7 (女川町社会福祉協議会内)

TEL 0225-53-4333 FAX 0225-53-4336

H29年度 地域づくりのお世話役育成! 「ぴんぴん元気推進塾」(再掲)

- ★まずは自分自身の元気のために!そして地域が元気であるために一緒に取り組みましょう!!
- ◆場 所 女川駅前まちなか交流館ホール
◆時 間 9:30~11:30 (受付9:00~)
2回目以降 10:00開始
◆対 象 関心のある方
昨年度受講されていない方優先
※先着50名
◆申込締切
受講を希望される方は、
地域包括支援センターまでお申ください。
☎53-2272

【4回シリーズ】

日 程	内 容	担 当
8/7(月)	元気な源、筋力づくりと認知機能リフレッシュ体験	健康運動士
9/6(水)	元気な源、体づくり(栄養・食事) ~間違った食事のコントロールしていませんか?~	栄養士
10/5(木)	元気な源、口の働き ~いつまでもおいしく自分で食べられるために~	歯科衛生士
11月上旬	地域が元気でいられるために ~つながって支え合おう~	社協・包括

全て受講された方には、
『元気推進塾生(一回生)認定証』を発行致します。
※昨年度受講できなかった講座のみの受講も可能です。
※12月にはステップアップ講座を開催する予定です。

大雨災害義援金

平成29年7月5日からの大雨により、九州地方で災害救助法が適用される水準の災害が発生しました。これによる被災者の支援を目的に、以下の団体により義援金の募集が行われています。なお、両団体が取りまとめた義援金については、義援金配分委員会を通じて被災者に配分されます。皆さん、ぜひご協力お願いいたします。

(1) 福岡県共同募金会

「平成29年7月5日からの大雨災害義援金」
ゆうちょ銀行 00980-0-332036
福岡県共同募金会 7月大雨災害義援金

(2) 大分県共同募金会

「大分県豪雨災害義援金」
ゆうちょ銀行 00990-3-236117
大分県共同募金会豪雨災害義援金

※いずれも、窓口からの振込手数料は無料

受付期間 平成29年8月31日(木)まで

第25回 宮城シニア美術展作品募集

宮城県社会福祉協議会では、高齢者の文化活動の一環として行われる美術展に伴う創作による作品を次のとおり募集しております。

また、応募作品は第31回全国健康福祉祭とやま大会(ねんりんピック富山2018)美術展部門へ出展する宮城県代表作品を選考するものです。

- 募集対象 日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門
○テー マ 自由
○出展申込料 1作品500円
(出展は各部門1人1点)
○申込締切 7月1日(土)~10月31日(火)
○展示会場 宮城県美術館 県民ギャラリー
○展示期間 11月30日(木)~12月3日(日)
※入場無料
○審査 各部門専任審査員が審査します。

☆お申込み・お問合せ
宮城県社会福祉協議会
いきがい健康課
電話 022-223-1171
<http://www.miyagi-sfk.net/>



ゆぽっぽ健康講話『何でも健康相談会』

日 時 8月22日(火) 16:00~17:00

場 所 ゆぽっぽ2階休憩室

毎月第3火曜日は、女川町地域医療センター医師が健康に関する相談に応じます。

当日は、健康相談会にお越しいただいた方は、
入浴料500円→250円とお得に入浴できます。
みなさん、ぜひお誘いあわせのうえお越しください。

女川温泉ゆぽっぽ TEL.0225-50-2683

(営業時間:9:00~21:00)

※町民バス回数券フロントにて好評発売中!

土日無料法律相談

住宅ローン・アパートなどの賃貸借・抵当権・解雇や給与・夫婦や男女間問題・借金の支払・交通事故など法的トラブルについて弁護士に相談してみませんか。ぜひ、ご利用ください。

土日相談実施日時
6日(日)・26日(土)10時~16時

場所: 法テラス東松島

(東松島市矢本字大溜1-1コミュニティセンター西側)
※お住まいの場所に関係なくどなたでも無料で相談できます。(事前予約の方が優先となります。)

予約・問合せ先 法テラス東松島
Tel. 050-3383-0009

(受付:平日9時~17時 / 相談:平日10時~16時)

会費の御協力ありがとうございます

(6月11日～7月10日受付分)

特別会員 10,000円

(敬称略)

行政区	氏名		
宮ヶ崎	遠藤勝志		
賛助会員 5,000円		(敬称略)	
行政区	氏名	行政区	氏名
石浜	平塚洋子	上三	木村たき子
旭が丘	阿部信雄		

皆様の善意に感謝申し上げます

(6月11日～7月10日受付分)

寄附金 (敬称略)

単位：円

行政区	氏名	金額
東京都	株式会社 ブリッジ	25,000
〃	東京東部日蓮宗青年会	62,843
千葉県	岩崎久留美	25,000
神奈川県	松村幸子	3,000
埼玉県	天野圭子	6,000

平成29年度 第3回ふれあい交流会

女川町 大お茶っこ会

今回のふれあい交流会は「大お茶っこ会」と題して、お茶を飲み、おしゃべりをしながら、社協の「面白ミニ福祉講話」や町民による歌・踊り等の芸能披露を楽しむ会となります。

事前申し込みは不要で、参加したい方は直接会場までお越し下さい。また行き帰りの送迎を希望する方は事前にご連絡下さい。

- 日 時 9月29日（金）13:30～15:00
- 場 所 まちなか交流館 ホール
- 参 加 費 1人200円（お茶菓子代／当日徴取）
- 参 加 資 格 70歳以上の方ならどなたでも
- 申込方法 事前申し込み不要
- 送 迎 送迎希望の方はあらかじめ下記までご連絡下さい。
- 連 絡 先 女川町社会福祉協議会 ☎ 0225-53-4333
- 送迎締切 9月22日（金）まで

**「女川町 大お茶っこ会」出演者大募集！**

歌・踊り・手品等、うまい下手は問わず、出演いただける方を募集しています。
「初めてで不安はあるけれどやってみたい」という方も準備段階から相談に乗りますので、気軽にご連絡下さい。当日飛び入りも大歓迎です！

出演希望は … ☎ 0225-53-4333（担当：矢竹）まで

8月の介護予防「地域遊びリテーション・ふまねっと」

実施内容については地域遊びリテーション [] ・ふまねっと [] となります。

地 区	日 時	地 区	日 時	地 区	日 時
大 沢	21日 13:30	上 四	お休み	宮ヶ崎	21日 9:30
浦宿一	8日 13:30	上 五	7日 13:30	石 浜	7日 9:30
浦宿二	お休み	西 二	22日 14:00	女 川 南	4日 9:30
浦宿三	お休み	野 球 場	25日 9:30	大 原 南	23日 9:30
針 浜	21日 13:30	運動公園住宅	3日 9:30	出 島	1日 9:00
旭 が 丘	10日 9:30	日 蔿	お休み	内 田	28日 9:30
上 三	お休み	小 乘	21日 9:30		